

「今月の1枚」



フキ（フキ科フキ属） *Petasites japonicus*

フキの芽が膨らみ、あっという間に花が咲きだしました。

フキはキク科なので、小さな筒状花（つつじょうか）という花が、40～50個ほど集まって頭花（とうか）を作り、頭花が15～30個集まってひとつの花序を作ります。

フキの冬芽である落の臺（ふきのとう）は、おひたしや刻んで落味噌、味噌汁の具に使われます。フキは地下茎と呼ばれる茎を地下で伸ばして広がります。そのため、多少落の臺を摘んでも個体を殺してしまうことはありません。少しづつとって、持続的に使うのが山の人の知恵ですね。

（文：河原 孝行）

（写真：2013年2月14日支所構内にて）

（No.236 2013.2.15 掲載）